

令和7年度 一般会計予算

(款) 2. 総務費

(項) 1. 総務管理費

提出課

地域整備課

(目) 7. 企画費

(単位:千円)

事業名		太陽光発電システム等助成事業				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳				
		国・県支出金	起債	その他	一般財源	
3,440	4,520	2,260			2,260	
【事業内容の説明】 自ら居住する住宅に太陽光発電システム等を導入する者に対し補助金を交付する。						
【本年度の計画効果】 ■ 補助対象機器及び補助額等 ※()内は、前年度当初の数値。						
機器の種類	件数 (件)	補助単価 (千円)	補助数量 (kwh)	補助額 (千円)	予算額 (千円)	前年度実績 (件)
太陽光発電システム	10	36	5	180	1,800	6
定置用蓄電池	10	200		200	2,000	8
木質バイオマス熱利用機器	4	180		180	720	4
合計	24				4,520	18
【予算措置(財源内訳)】 鳥取県小規模発電設備等導入推進補助金(補助率 1/2) 2,260 千円						

(款) 4. 衛生費

(項) 1. 保健衛生費

(目) 5. 動物愛護管理推進費

(単位:千円)

事業名		動物愛護管理推進事業			
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
1,583	1,341	200		326	815
【事業内容の説明】 狂犬病予防法並びに動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、動物の愛護及び適正飼養を推進するための各種事業を実施する。 近年、猫による糞尿等の被害やトラブルが増加していることから、被害軽減を図るための施策を講じる。					
【事業の内容】					
・狂犬病予防接種済票等交付事務委託					78 千円
・猫不妊去勢手術費補助金 (内訳) 飼い猫 @10,000円×50匹 飼い主のいない猫 @15,000円×40匹					1,100 千円
・地域猫活動モデル事業補助金 猫不妊去勢手術費@27,000円/匹 ※相談があれば予算化					
・機械器具購入費(猫用捕獲器 1台、ガーデンバリア(予備) 1台)					31 千円
・猫除け器(ガーデンバリア)購入補助 @5,000円×100台 ※貸出実績(令和5年度～1月末)…=4件					50 千円
・消耗品費、出張旅費等					82 千円
				合計	1,341 千円
【本年度の計画効果】 野良猫に対する苦情が増加しており、不妊・去勢手術の実施を推進するため、飼い主のいない猫の補助数を増加する。 飼い猫 60匹→50匹 飼い主のいない猫 30匹→40匹 ※令和6年度の補助申込数 ・飼い猫…48匹 ・飼い主のいない猫…47匹					
【予算措置(財源内訳)】 鳥取県猫不妊去勢手術助成事業費補助金(補助率 1/2) 200 千円 犬登録手数料 326 千円					

令和7年度 一般会計予算

提出課 地域整備課

(款) 4. 衛生費

(項) 2. 清掃費

(目) 1. 清掃処理費

(単位:千円)

事業名	廃棄物処理管理事業					
	前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			一般財源
国・県支出金			起債	その他		
	260,825	279,771	250	3,100	6,127	270,294
【事業概要及び必要性又は目的】						
○リサイクルの推進及びごみの適正な処理のため、可燃・不燃・資源ごみの収集、運搬及び処理を委託により実施する。 ○希少金属等のリサイクルを図るため、小型家電回収ボックスを本庁舎及び分庁舎に設置する。						
【事業の内容】						
○町事業分	(1)ごみ収集業務委託料			63,332	千円	
	(2)発泡・軟質プラ等処理委託料			1,070	千円	
	(3)使用済乾電池・廃蛍光管処理委託料			901	千円	
	(4)布類処理委託料		・収集:2か月に1回(岸本地域・溝口地域を隔月で収集) ・常設回収:伯耆町清掃センター	1,489	千円	
	(5)混合粗大ごみ処理委託料		・拠点回収:清掃センター 月1回	740	千円	
	(6)小型家電処理委託料		・回収ボックス設置:本庁舎、分庁舎	88	千円	
	(7)小型家電回収ボックス購入費			798	千円	
	(8)廃棄物減量等推進協議会交付金			1,195	千円	
	(9)アスベスト撤去支援事業補助金(調査費)			250	千円	
	(10)ごみ集積所整備補助金			599	千円	
	(11)その他(ごみ袋等消耗品ほか)			619	千円	
○組合事業分	(1)鳥取県西部広域行政管理組合負担金		・不燃物処理等負担金 ・し尿処理等負担金	80,901	千円	
	(2)南部町・伯耆町清掃施設管理組合負担金		・運営費負担金	16,820	千円	
				107,048	千円	
○し尿処理施設建設負担金(米子市実施分)				3,921	千円	
			合計	279,771	千円	
【本年度の計画効果】						
・小型家電の回収を本年度から実施するため、本庁舎及び分庁舎に回収ボックスを設置する。 ・混合粗大ごみの拠点回収について、これまでの年2回(6月、11月の日曜日)から月1回(毎月第1水曜日)に変更する。 ・広域し尿処理施設について、米子市が行う基本設計及び詳細設計に対して負担金を支払う。						

(款) 7. 土木費

(項) 1. 道路橋梁費

(目) 2. 道路維持費

(単位:千円)

事業名	町道管理事業					
	前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			一般財源
国・県支出金			起債	その他		
	2,030	2,060				2,060
【事業内容の説明】						
ボランティアの育成・支援するために、町道の草刈り等を実施した集落等に、報償金を支払う						
○対象となる事業						
「集落と集落」または「集落と公共施設」を結ぶなど、幹線的な役割を果たす町道の清掃1回の作業延長が200メートル以上の路線で、年2回までの作業が対象						
○報償金の額						
年間の作業延長により、次に掲げる額						
	作業延長(年間の累計)	報償金の額				
	200メートル以上 1キロメートル未満	30,000円				
	1キロメートル以上 2キロメートル未満	40,000円				
	2キロメートル以上 3キロメートル未満	50,000円				
	3キロメートル以上 4キロメートル未満	60,000円				
	4キロメートル以上 5キロメートル未満	70,000円				
	5キロメートル以上	80,000円				
■参考 令和6年度実施団体数 40団体						

令和7年度 一般会計予算

提出課 地域整備課

(款) 7. 土木費

(項) 1. 道路橋梁費

(目) 3. 道路新設改良費

(単位:千円)

事業名		町道改良事業			
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
77,000	89,000	52,360	35,500		1,140
【事業内容の説明】					
町道根雨原大坂線、町道溝口中央線、町道吉長遠藤線、町道吉定大原線、町道上ミ野上線等の改良を行う。					
【財源】					
	社会資本整備総合交付金	52,360	千円		
	過疎対策事業債	18,600	千円		
	公共事業等債	16,900	千円		

(款) 7. 土木費

(項) 1. 道路橋梁費

(目) 5. 橋梁維持費

(単位:千円)

事業名		橋梁維持事業			
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
19,400	26,000	16,016	6,100		3,884
【事業内容の説明】					
橋梁2m以上の町道橋について順次定期点検を行う。また、年次的に橋梁の修繕を行う。					
○事業費の内訳					
	点検委託料(橋梁点検等)	10,000	千円		
	工事請負費	16,000	千円		
【財源】					
	道路局所管補助金	16,016	千円		
	過疎対策事業等債	6,100	千円		

令和7年度 伯耆町水道事業会計予算

(款) 1. 水道事業費用

(項) 1. 営業費用

提出課

地域整備課

(目) 4. 総係費

(単位:千円)

事業名	水道施設 清掃ボランティア事業				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
357	344				344

【事業内容の説明】

「伯耆町清掃ボランティア支援事業実施要綱」に基づき、町民等により組織されるボランティアを育成し、及び支援するため、その活動資金の一部として報償金を交付し、もって町民の自発的な活動による安全で快適な環境の整備を図ることを目的とする。

- 対象施設 町管理の水道施設
- ボランティア実施回数 各施設 年2回
- 実施予定箇所及び団体(下表は令和7年度実施予定団体)

施設名	実施予定団体	施設名	実施予定団体	施設名	実施予定団体
上細見第1水源地	上細見	真野配水池	真野	坂長水源地	坂長
上細見第2水源地	上細見	(旧)大原ポンプ室	大原	林ヶ原配水池	林ヶ原
上細見第3水源地	上細見	清山配水池	清山	小町ポンプ室	小町
丸山第1水源地	丸山生産森林組合	金屋谷水源地	金屋谷	小町配水池	小町
丸山第1配水池	丸山生産森林組合	金屋谷配水池	金屋谷	小野浄水場、配水池	小野
丸山調整池	丸山生産森林組合	(旧)金屋谷配水池	金屋谷	谷川配水池	谷川
丸山第2水源地	丸山生産森林組合	岩立水源地	岩立	根雨原配水池	根雨原
(旧)真野ポンプ場	真野	岩立配水池	岩立	根雨原浄水場	根雨原

【財源】

一般財源 344 千円

令和7年度 伯耆町水道事業会計予算

提出課 地域整備課
 (目) 1. 配水設備費

(款) 1. 資本的支出

(項) 1. 建設改良費

(単位:千円)

事業名	水道施設改良事業					
	前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
			国・県支出金	起債	その他	一般財源
	61,600	73,900		72,400		1,500

【事業内容の説明】

上水道安定供給確保のため、
 老朽化した管路・施設改良等を行う。

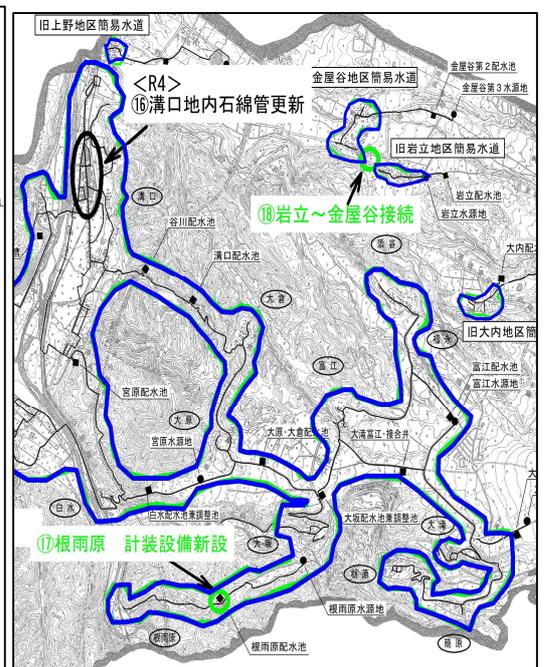
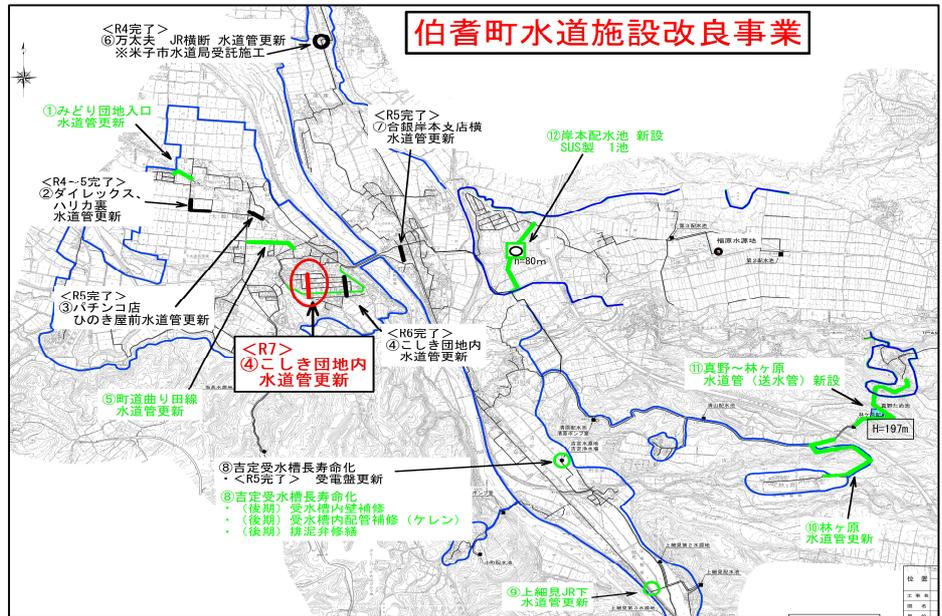
令和7年度

- 設計委託料
 (丸山第1水源浄水場改良)
- 土地購入費
 (丸山第1水源浄水場用地)
- 水道管(配水管)更新
 (こしき地内 L=240m)
- 真野配水池更新
 (場外配管、外構、電気設備)

R7事業費 73,900 千円

【財源】

企業債 72,400 千円



令和7年度 伯耆町下水道事業会計予算

(款) 1. 公共下水道事業費用
 (款) 2. 農業集落排水事業費用
 (款) 3. 小規模集合排水事業費用

(項) 1. 営業費用
 (項) 1. 営業費用
 (項) 1. 営業費用

提出課 地域整備課
 (目) 4. 総係費
 (目) 4. 総係費
 (目) 4. 総係費

(単位:千円)

事業名	下水道施設 清掃ボランティア事業				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		県支出金	起債	その他	一般財源
364	364				364

【事業内容の説明】

「伯耆町清掃ボランティア支援事業実施要綱」に基づき、町民等により組織されるボランティアを育成し、及び支援するため、その活動資金の一部として報償金を交付し、もって町民の自発的な活動による安全で快適な環境の整備を図ることを目的とする。

- 対象施設 町管理の下水道施設
- ボランティア実施回数 各施設 年2回(※年1回の団体、施設もあり)
- 実施予定箇所及び団体(下表は令和7年度実施予定団体)

施設名	実施予定団体	施設名	実施予定団体	施設名	実施予定団体
大殿浄化センター	坂長	金岩処理場	金屋谷・岩立	小町処理場	小町
(旧)須村処理場	須村・丸山	遠藤処理場	吉長	小野処理場	小野
吉定処理場	吉定	二部処理場前	三部二区	林ヶ原処理場	林ヶ原
久古処理場	昌平会(大山リハ)	(旧)半川処理場	半川(班)		

【財源】

一般財源 364 千円

(款) 2. 農業集落排水事業資本的支出

(項) 1. 建設改良費

(目) 1. 管きょ建設改良費

(単位:千円)

事業名	下水道施設改良事業(農業集落排水管きょ)				
事業の種類	長期継続事業又は定例的事业				
重要事業の根拠計画等	事業の根拠となる計画名称及び計画項目				
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
7,023	42,000	32,000	9,500	500	

【事業概要及び必要性又は目的】

安定した汚水処理持続を図るための維持管理適正化計画(溝口地区)を作成するもの。
 また、耐用年数を越えた機器、劣化した機器の更新を実施するもの。

【事業の内容】

- 委託料 溝口地区維持管理適正化計画書作成 23,000 千円
 - 工事請負費 岸本地区機能強化事業(2期) 19,000 千円 (通報装置更新36機場)
- 42,000 千円

【本年度の計画効果】

維持管理適正化計画書作成及び老朽化した機器の更新を行い、安定した汚水処理を図る。

【予算措置(財源内訳)】

農村整備事業補助金(適正化計画) 22,500 千円 (対象事業費×100%)
 農村整備事業補助金(機能強化) 9,500 千円 (対象事業費×50%)
 下水道債 9,500 千円 (補助残に対して充当率100% 交付税算入44%)
 他会計補助金(一般会計繰入金) 500 千円

令和7年度 伯耆町下水道事業会計予算

(款) 2. 農業集落排水事業資本的支出

(項) 1. 建設改良費

提出課 地域整備課
(目) 2. 処理場建設改良費

(単位:千円)

事業名	下水道施設改良事業(農業集落排水処理場)				
事業の種類	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の根拠計画等	事業の根拠となる計画名称及び計画項目				
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
16,336	9,000	4,000	5,000		

【事業概要及び必要性又は目的】

安定した汚水処理を継続させるため、耐用年数を超えた機器、劣化した機器の更新を実施するもの。

【事業の内容】

○工事請負費

機器更新 9,000 千円

(吉定処理場通報装置、久古処理場通報装置及びばっ気攪拌装置、遠藤処理場通報装置)

計 9,000 千円

【本年度の計画効果】

老朽化した機器の更新を行い、安定した水処理を図る。

【予算措置(財源内訳)】

農村整備事業補助金(機能強化)

4,000 千円

(対象事業費×50%)

下水道債

5,000 千円

(補助残に対して充当率100% 交付税算入44%)

○溝口地区維持管理適正化計画 概要書

施設計画策定事業計画

地区名	溝口地区	県名	鳥取県	計画主体	伯耆町	備考	
所在地	伯耆町字代ほか	工期	令和7年度				
調査目的	伯耆町地内に存在する農業集落排水処理施設のうち、旭処理場・金岩処理場・二部処理場の3施設について、供用開始から20年以上が経過するため、処理区域内の人口減少など取り巻く環境の変化や、老朽化による機器更新にあわせた新しい技術を導入した機器への更新など、安定した持続的な施設管理のために維持管理の効率化や維持費縮減について検討を行う。						
調査概要	本地区における以下の施設状況や維持管理状況の調査結果を基に、再編・集約、規模・処理方式の適正化、省エネ等の新技術導入等の維持管理適正化対策をとりまとめる。 《旭処理区》処理施設1箇所、管路施設10,710m、ポンプ施設7箇所 《金岩処理区》処理施設1箇所、管路施設4,509m、ポンプ施設10箇所 《二部処理区》処理施設1箇所、管路施設16,620m、ポンプ施設19箇所						
地域等の状況	《旭処理区の概要》 事業計画区域面積：123.0ha 定住人口：(計画時)747人、(現在)513人 供用開始年度：平成9年度(27年経過) 《金岩処理区の概要》 事業計画区域面積：45.1ha 定住人口：(計画時)338人、(現在)222人 供用開始年度：平成13年度(23年経過) 《二部処理区の概要》 事業計画区域面積：15.5ha 定住人口：(計画時)1,124人、(現在)655人 供用開始年度：平成16年度(20年経過)						
事業内容及び費用負担	事業内容	数量	費用負担(千円)				計
			国費	県費	市町村費		
	維持管理適正化計画作成	1式	22,500	0	500	23,000	

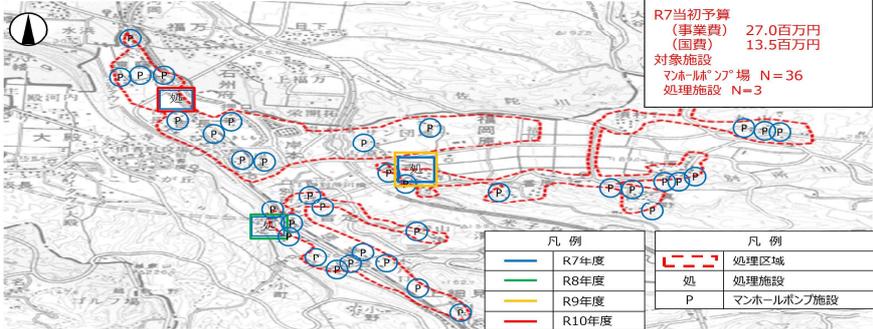
農村整備事業 岸本地区

R7当初予算

【事業の目的】
 本地区の農業集落排水施設は、供用開始から年数が経過し、機器類の劣化や次世代通信方式の普及により現行機器の使用期限が迫っている。
 このため、本事業により、汚水処理施設における機能強化等の強靱化（省エネ化含む）を実施し、農村の持続性の向上を図る。

【事業地区の概要】

○概要
 事業名 農村整備事業
 地区名 岸本地区
 関係市町村 鳥取県伯耆町
 事業工期 令和7～10年度
 受益面積 543ha
 総事業費 110百万円
 主要工事
 処理施設改築
 機器更新 N=3
 施設非常通報装置 N=3基
 ポンプ施設改築
 非常通報装置 N=36基



令和7年度当初を活用した事業の効果

○農村インフラの強靱化（安全・安心の確保）
 老朽化の進行した処理場用及びマンホールポンプ用非常通報装置を更新することにより、処理水質の安定化、災害時の施設異常の把握など、農業集落排水施設の持続性を向上し強靱化を図る。
 通報装置で使用しているFOMA回線の期限が令和8年3月31日であるため、LTE回線の機器に切り替え期限後でも非常通報が行えるようすするとともに、安定した水処理を行うために老朽機器の更新を行う。

令和7年度 伯耆町下水道事業会計予算

提出課 地域整備課

(款) 4. 浄化槽事業資本的支出

(項) 1. 建設改良費

(目) 1. 浄化槽建設改良費

(単位:千円)

事業名	浄化槽整備事業				
事業の種類別	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の 根拠計画等	事業の根拠と なる計画名称 及び計画項目				
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
-	3,711	722	1,600	1,389	
【事業概要及び必要性又は目的】 生活排水処理基本計画に基づき、浄化槽設置(新設)を行う。					
【事業の内容】 ○工事請負費 浄化槽設置工事 2基 3,711 千円 (5人槽 1基(福居地内)、7人槽 1基(福岡地内)) 計 3,711 千円					
【本年度の計画効果】 公共用水域の水質保全、生活環境の改善を図る。					
【予算措置(財源内訳)】					
浄化槽市町村設置推進事業費補助金	722 千円	(対象事業費×10/30)			
下水道債	800 千円	(対象事業費×17/30×1/2 交付税算入44%)			
過疎債	800 千円	(対象事業費×17/30×1/2 交付税算入70%)			
負担金(受益者分担金)	180 千円	(設置初年度90千円×2戸)			
他会計補助金(一般会計繰入金)	1,209 千円				